



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月31日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社トプコン
 コード番号 7732 URL <https://www.topcon.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 聡
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員 (氏名) 秋山 治彦 (TEL) 03-3558-2536
 財務本部長
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家・メディア向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	32,747	△2.0	1,009	△47.0	567	△64.6	△375	—
2019年3月期第1四半期	33,406	5.8	1,905	44.3	1,601	35.7	492	47.0

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △1,665百万円(—%) 2019年3月期第1四半期 1,735百万円(△18.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△3.54	—
2019年3月期第1四半期	4.64	4.64

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	153,864	67,959	43.0	624.13
2019年3月期	160,288	71,148	43.1	651.11

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 66,177百万円 2019年3月期 69,037百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	14.00	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	154,000	3.6	14,500	6.6	12,500	8.7	8,000	22.2	75.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	108,105,842株	2019年3月期	108,105,842株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	2,074,503株	2019年3月期	2,074,411株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	106,031,362株	2019年3月期1Q	106,011,805株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績予想は、本資料の発表日現在においての将来の事業環境の動向、競合状況、為替変動等に関する予想を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因により、業績予想と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における経済環境は、米国経済は底堅く推移しているものの、中国を始め、欧州・新興国の各国での経済の成長鈍化や、米中貿易摩擦等を背景に、先行きは非常に不透明な状況が続いております。

このような経済環境にあつて当社グループは、『「医・食・住」に関する社会的課題を解決し、豊かな社会づくりに貢献します。』を経営理念に掲げ、持続的な企業価値向上の実現に取り組んでまいりました。

こうした中で、当第1四半期の当社グループの〔連結〕業績は、次のようになりました。

売上高は、32,747百万円となり、前年同期と比較して△2.0%の微減となりました。

利益面では、研究開発費等の先行投資により、営業利益は1,009百万円の利益（前年同期と比べ△47.0%の減少）となり、経常利益は567百万円の利益（前年同期と比べ△64.6%の減少）となりました。また、子会社株式の売却に伴う特別損失を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純損失を△375百万円（前年同期は492百万円の利益）計上いたしました。

（事業セグメント毎の経営成績）

スマートインフラ事業では、中国及びアジアを中心に販売が減少したこと等により、売上高は7,043百万円（前年同期と比べ△13.9%の減少）となり、営業利益は、この売上高の減少等により797百万円の利益（前年同期と比べ△9.1%の減少）となりました。

ポジショニング・カンパニーでは、主に農業市場の低迷によりIT農業製品の販売が減少したこと等により、売上高は18,188百万円（前年同期と比べ△1.3%の減少）となり、営業利益は、研究開発費等の先行投資や、中国製品に対する米国での関税増加による影響等により1,203百万円の利益（前年同期と比べ△34.0%の減少）となりました。

アイケア事業では、主にスクリーニング向け及び中国市場での販売伸長により、売上高は10,321百万円（前年同期と比べ2.7%の増加）となりましたが、営業利益は、スクリーニングビジネス及び中国事業の拡大への先行投資等により114百万円の利益（前年同期と比べ△53.8%の減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の財政状態は、総資産が153,864百万円、純資産が67,959百万円、自己資本比率が43.0%となりました。総資産は、たな卸資産等が増加したものの、売上債権や固定資産等が減少したこと等により、前期末（2019年3月期末）に比べ、6,424百万円減少いたしました。また、純資産は、利益剰余金や為替換算調整勘定等が減少したことにより、3,189百万円減少いたしました。これらの結果、自己資本比率は、前期末（2019年3月期末）に比べ、△0.1%の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2019年4月26日に開示いたしました前回予想から変更はありません。

今後の業績推移、市況動向を注視し、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,894	15,477
受取手形及び売掛金	45,609	38,233
商品及び製品	18,509	19,564
仕掛品	1,377	1,389
原材料及び貯蔵品	11,254	11,513
その他	7,608	6,412
貸倒引当金	△2,098	△1,998
流動資産合計	96,154	90,593
固定資産		
有形固定資産	16,950	18,849
無形固定資産		
のれん	13,162	12,337
ソフトウェア	10,122	10,019
その他	9,130	7,390
無形固定資産合計	32,415	29,747
投資その他の資産	14,767	14,673
固定資産合計	64,133	63,270
資産合計	160,288	153,864
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,990	11,098
短期借入金	13,563	13,489
リース債務	641	1,280
未払費用	9,829	9,044
未払法人税等	1,420	423
製品保証引当金	1,069	1,170
その他	5,846	4,833
流動負債合計	44,360	41,340
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	10,497	10,113
リース債務	3,853	5,189
役員退職慰労引当金	57	61
退職給付に係る負債	6,391	5,369
その他	3,979	3,830
固定負債合計	44,779	44,564
負債合計	89,139	85,904

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,658	16,658
資本剰余金	20,819	20,819
利益剰余金	37,595	35,947
自己株式	△2,091	△2,091
株主資本合計	72,981	71,333
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	879	1,034
繰延ヘッジ損益	5	24
為替換算調整勘定	△3,776	△5,204
退職給付に係る調整累計額	△1,051	△1,009
その他の包括利益累計額合計	△3,943	△5,155
新株予約権	47	63
非支配株主持分	2,063	1,718
純資産合計	71,148	67,959
負債純資産合計	160,288	153,864

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	33,406	32,747
売上原価	15,328	15,055
売上総利益	18,077	17,692
販売費及び一般管理費	16,171	16,682
営業利益	1,905	1,009
営業外収益		
受取利息	59	70
受取配当金	35	31
持分法による投資利益	—	18
その他	78	50
営業外収益合計	173	170
営業外費用		
支払利息	275	248
持分法による投資損失	27	—
為替差損	57	284
その他	117	79
営業外費用合計	477	613
経常利益	1,601	567
特別損失		
子会社株式売却損	—	562
特別退職金	150	—
特別損失合計	150	562
税金等調整前四半期純利益	1,451	4
法人税、住民税及び事業税	567	94
法人税等調整額	324	316
法人税等合計	891	411
四半期純利益又は四半期純損失(△)	559	△406
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	67	△31
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	492	△375

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	559	△406
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	251	154
繰延ヘッジ損益	△17	18
為替換算調整勘定	857	△1,472
退職給付に係る調整額	86	42
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	△3
その他の包括利益合計	1,175	△1,259
四半期包括利益	1,735	△1,665
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,665	△1,587
非支配株主に係る四半期包括利益	69	△77

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループのIFRS適用子会社は、当第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。IFRS第16号の適用にあたっては、経過措置として認められている本基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。この取扱いにより、当第1四半期連結会計期間末において、「有形固定資産」が2,158百万円増加し、流動負債の「リース債務」が639百万円、固定負債の「リース債務」が1,508百万円、それぞれ増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	スマートインフラ 事業	ポジショニング・ カンパニー	アイケア事業	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,486	17,480	9,988	450	33,406	—	33,406
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,695	950	58	0	3,704	△3,704	—
計	8,182	18,430	10,047	450	37,110	△3,704	33,406
セグメント利益又は セグメント損失(△)	877	1,823	246	△19	2,929	△1,023	1,905

(注) セグメント利益の調整額△1,023百万円は、主に各報告セグメントに配分していないのれんの償却額及び全社費用(先端研究開発費用)であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	スマートインフラ 事業	ポジショニング・ カンパニー	アイケア事業	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,902	17,270	10,257	316	32,747	—	32,747
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,140	917	64	0	3,121	△3,121	—
計	7,043	18,188	10,321	316	35,869	△3,121	32,747
セグメント利益又は セグメント損失(△)	797	1,203	114	△47	2,066	△1,057	1,009

(注) セグメント利益の調整額△1,057百万円は、主に各報告セグメントに配分していないのれんの償却額及び全社費用(先端研究開発費用)であります。

〔海外売上高〕

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・ オセアニア	その他	合計
海外売上高	10,323	9,116	2,018	3,744	2,151	27,354
連結売上高						33,406
連結売上高比(%)	30.9	27.3	6.0	11.2	6.4	81.9

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・ オセアニア	その他	合計
海外売上高	9,720	8,789	2,200	3,392	2,325	26,429
連結売上高						32,747
連結売上高比(%)	29.7	26.8	6.7	10.4	7.1	80.7

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 「その他」の区分に所属する主な国又は地域の内訳は以下のとおりであります。

中南米、中東、ロシア、アフリカ